

●新規採用枠に公務員経験者枠を新設

公務員経験者歓迎。次の挑戦を須坂市で。

新設

公務員経験者枠

国・県・市区町村において、正規職員として勤務経験がある方用の受験枠を新設します！

- ◇ 育児や介護等の都合で退職したが、もう一度公務員として地域貢献のために働きたい方
- ◇ これまでの行政経験を活かし、須坂市で新たにチャレンジしたいという熱意がある方
- ◇ 新卒時は募集枠や試験日の重複などで諦めたが、やっぱり須坂市で働きたいと考える方

筆記試験対策は必要ありません

○受験要件

以下の1.2ともに満たすこと

- 1 1987年4月2日～2005年4月1日生まれの方
- 2 国・都道府県・市区町村のいずれかで、任期の定めのない正規職員として、
2年以上の職務経験を有する方

※ 専門職の場合、上記に加えて従事にあたり必要な免許や資格等を有していること

○試験内容

書類審査と面接のみ

- 1次 書類審査
- 2次) 個別面接・集団討議
- 最終)

※ 受験要件を確認するため、最終合格後、職歴証明書を提出していただきます

募集する専門業種、職務経験の考え方(計上方法)の詳細は、受験案内をご確認ください

●新規採用枠に公務員経験者枠を新設

他自治体から須坂市で！ 前職公務員の職員が多数います

元 国家公務職員(2025年度入庁)
転勤なしで安心して働けます！

前職では、成果が数字として明確に表れる点に大きなやりがいを感じる一方で、転勤範囲が広く将来的に安定した生活拠点が確立しにくい点や、サービス残業の多さが課題と感じていました。現在は、時間外手当が適切に支給されることに加え、転勤の心配がなく、将来の生活設計を見通しやすい環境が整っていると感じています。さらに、中途採用者が多く在籍しているため、共通の経験や価値観を持つ同僚が多く、職場にすぐに馴染むことができました。

元 他市町村職員(2024年度入庁)
休暇がとりやすい雰囲気！

休暇が取りやすい雰囲気があるように思います。前職場が小さい自治体だったこともありますが、休んだ場合も周りの方々がサポートをしてくれてとても助かります。他自治体では認められないような休暇もあったりして充実しているように思います。

元 他市町村職員(2022年度入庁)
コミュニケーションがとりやすく、相談しやすい環境！

大学卒業後、地元の自治体で働いていましたが、結婚を機に須坂市役所に入庁しました。未経験部署への配属でしたが、電話や窓口対応で困っていると、上司や周りの職員が気にかけてくれるだけでなく、他部署の方も親身に相談にのってくれます。

前職は他自治体職員、現在は須坂市職員のリアルな声を一部紹介します

元 他市町村職員(2025年度入庁)

有休がとりやすい！時間外も申請しやすい！

有給休暇をとることを推奨していて、皆が休みをとって助け合う雰囲気のため、有給休暇がとりやすいです。

以前の職場は多忙な部署で、やりがいもありましたが時間外勤務・サービス残業が常態化していました。須坂市では健康経営を掲げ、時間外勤務の縮減・サービス残業の撲滅に取り組んでいて、上司も毎月職員の時間外勤務状況を把握し調整してくださるので、サービス残業が大幅に減りました。

元 他市町村職員(2023年度入庁)

新規採用職員へのサポート体制が整っている！

新卒として入庁した前の職場では、聞きたいことがあっても誰に聞けばいいのか分からなく、聞くタイミングを逃したり、抱え込んでしまうことがあり苦労しました。

須坂市では、新規採用職員トレーナー制度により、新人1人につき先輩トレーナーが1人ついてくれるため、何でも聞きやすく積極的にサポートしてくれる体制があり、安心して業務に取り組みました。

その公務経験、
次は須坂で活かしませんか。